

先生各位

## 受託中止項目および新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび下記のとおり受託中止項目および新規検査項目のご案内を申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

## 記

## ● 受託中止項目

《最終受付日》 平成 30 年 12 月 28 日（金）まで受託  
（九州・沖縄地区：平成 30 年 12 月 27 日（木）まで）

## 《中止項目》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	代替項目
P.107	9891	クオンティフェロン（3G TB IFN- $\gamma$ ）	QFT-Plus クオンティフェロン（TB IFN $\gamma$ ） 【検査コード 5452】 ※次頁参照

《中止理由》 測定試薬販売中止のため

● 新規検査項目

《受託開始日》 平成 31 年 1 月 4 日（金）受付分より

《検査要項》

検査項目名称	QFT-Plus クオンティフェロン (TB IFN $\gamma$ )
検査コード	5452
JLAC10	5E301-0000-019-023-11
診療行為コード	160177450
検体量	全血 6.0mL
保存・容器	2 ~ 8℃・QF4 (現行の「QFT」容器)
実施料 (判断料)	630 点 (免疫)
所要日数	3 ~ 11 日
検査方法	ELISA 法
基準値	陰性

保険収載名称：結核菌特異的インターフェロン- $\gamma$  産生能

保 険 注 釈：結核菌特異的インターフェロン- $\gamma$  産生能は、診察又は画像診断等により結核感染が強く疑われる患者を対象として測定した場合のみ算定できる。

《検査コード体系について》

検査コード		項目名称
5452	依頼用コード	QFT-Plus
5334	判定結果値用コード	クオンティフェロン TB IFN $\gamma$
5336	結果値用コード	TB1
5337		TB2
5338		Mitogen
5335		Nil
5365		留意事項

《解 説》

クオンティフェロンは、結核菌にあってBCGにはない特異抗原で血液中のリンパ球を刺激し、産生されるインターフェロン $\gamma$ 量の測定をすることによって、活動性結核及び潜在結核の診断補助を行う有用な方法です。

《QFT-Plus の特徴》

- 新しく CD4+T 細胞に加え CD8+T 細胞の応答を検出することにより、免疫機能低下症例での感度向上に貢献しています。
- ヘパリンリチウム採血管による 1 本採血で、最長 48 時間（2～8℃）の保存が可能です。
- 採血直後、22℃±5℃で 3 時間まで安定です。
- 判定結果は、陽性、陰性、判定不可で報告し、「判定保留」はございません。

《結果の解釈》

Nil 値 (IU/mL)	TB1 値 (IU/mL)	TB2 値 (IU/mL)	Mitogen (IU/mL)	結果	解釈
8.00 以下	0.35 以上かつ Nil 値の 25%以上	不問	不問	陽性	結核感染を疑う
	不問	0.35 以上かつ Nil 値の 25%以上	不問	陽性	結核感染を疑う
	0.35 未満、あるいは 0.35 以上かつ Nil 値の 25%未満		0.50 以上	陰性	結核感染していない
			0.50 未満	判定不可	結核感染の有無について判定できない
8.00 を超える	不問	不問	不問	判定不可	結核感染の有無について判定できない

《留意事項》

- QFT-Plus はヘパリンリチウム採血管による 1 本採血管のみ受託となります。